

報徳の教えを学ぶ

組合員教育事業で視察研修会



大日本報徳社の大講堂で報徳思想を学習

J Aはだのは12日、組合員教育事業の一環で国内視察研修会を開いた。協同組合講座の受講者や修了者ら43人が参加。静岡県の大日本報徳社を視察し、協同の意義や報徳の教えについて学んだ。参加者は「二宮尊徳と報徳思想」と題した資料を基に、尊徳の生涯やその功績などを学習。報徳思想の根幹となる報徳訓や「至誠」「勤労」「一分の発展に向けて取り組む度」「推譲」の四綱領などについて理解を深めた。



今後のJ A運営について活発に意見交換

若手農家の声をJ A運営に反映

青年部と役員が意見交換

青年部とJ Aはだの常勤理事は11日、本所でじばさんすの運営や営農指導などについて話し合った。若手農家の声を今後のJ A運営に反映させるよう定期的に実施しているもので、青年部員とJ A役員員合わせて23人が出席した。同部の片野良勇委員長が今年度の活動などを報告した後、山口政雄組合長らはJ Aが進める自己改革などについて説明した。その後、じばさんすの取扱品目や学校給食への供給、地場産農産物の新たな販路などについて意見を交換。部員からは「新規就農者へのサポート体制をもっと充実させてほしい」などの声も上がった。



回指導を受ける受講生④ら、約20品目の露地野菜を栽培した野菜の



講師⑥の指導を受けながら圃場を耕うん

農業塾

担い手育成

J Aはだの、秦野市、農業委員会と構成するはだの都市農業支援センターは、農業の担い手育成の場として、はだの市民農業塾を開いている。目的に応じて①新たに就農を目指す「新規就農コース」②農業の基礎的な知識を学ぶ「基礎セミナーコース」③加工品の製造・販売に必要な知識を習得する「農産加工セミナーコース」の3コースを用意。2006年のスタート以来、これまでに539人が修了し、秦野の農業を盛り上げている。

目的に応じて3コース用意

新規就農コース

新規就農コースは、講師2年間かけて学ぶ。市内農を務める農家の伊藤総司さん、自宅での実地研修も用意し、農家のノウハウを伝える。

基礎セミナーコース

座学を中心に全12回

基礎セミナーコースは、3～12月の土曜日に開催する。全12回の座学研修。講師は、じばさんすの苗売り場やを務める元横浜農業改良普及センターの大森庄次さんの見学の他、市内の優良圃から、土づくりや農業の使場の視察会などのカリキュラムも設けている。

製造・販売法を学ぶ

農産加工セミナーコースは、4～12月に開く全8回。さまざまな起業の形などについて学ぶカリキュラムを、工品の製造・販売のノウハウを身に付けることができる。農産加工技術センターの形を見つけれられるようサポート生管理などを学習する他、修了生の中には、加工所を新たに開設してじばさんすのじばさんすを見学する。さらに、売れる加工品の



対局する参加者

一手ずつ真剣

新春一囲碁将棋大会。J Aはだのは16日、本所で「新春一囲碁将棋大会」を開いた。囲碁の部に29人、将棋の部に11人が参加した。参加者は、女性部が考

88歳(米寿)

長寿に記念贈呈。おめでとうございませう。永くお元気で過ごしてください。

77歳(喜寿)

▽大根地区―露崎千代子(南矢名) 高橋弘義(南矢名) 小林みち子(鶴巻南) 米を「キヌヒカリ」から、昨年の食味ランキングで特Aを取得した「はるみ」にリニューアルした。

▽西地区―栗原善吉(淡沢) 諸星悦子(淡沢) 上地区―和田達男(柳川) 北地区―田中晶子(菩提) 高崎由澄(横野) 西地区―小室若三(淡沢) 上地区―和田治也(草蒲) ※自己申告ですので、該当の方は各支所・支店までご連絡ください。

2018年度「はだの市民農業塾」の受講生を募集します。目的に応じて、3コースから選択できます。新規就農コースを希望の方は、次の通り説明会を開催します。事前に希望日を連絡の上、履歴書を持参して、必ず出席

2018年度受講生を募集

してください。当日申込書を配布します。◎日時 2月17日(土)、21日(水) 午前9時から ◎場所 J Aはだの本所農業団地センター3階O A会議室 お問い合わせ・申し込みは、はだの都市農業支援センターまで。 ☎81-7800

項目	新規就農コース	基礎セミナーコース	農産加工セミナーコース
対象者	市内で新たに農家として農業参入を希望する方(年間50万円以上の売り上げを目標)	市民農園などの利用者および利用希望者(農園に空きがない場合があります)	市内で農産加工品の製造販売を希望する方
内容	就農に必要な知識・技術の習得、露地野菜の慣行栽培研修(原則2年間の実習)	座学(講義)を中心とした基礎的な学習	農産加工品の製造販売に必要な知識の習得
受講場所	表丹沢堀山下ふれあい農園	J Aはだの本所	J Aはだの本所
募集人数	10人程度	30人程度	20人程度
受講料	20,000円	8,000円	3,000円
期間	3月～翌年1月の毎週水曜日※その他農家研修*水曜日以外にも必要に応じて取組などの作業を実施	3～12月に全12回	4～12月に全8回
申し込み	説明会の開催時に申し込み※面接選考あり	2月1日(木)から電話での先着順受け付け	



じばさんすで販売されている加工品を確認

発見・挑戦・成長

有限会社綾部モーターズで代表取締役を務める今泉の綾部清治さん。15歳の時に当時父が経営していた同店で働き始め、1997年に経営を引き継いだ。2006年に今泉から今泉台に移転し、現在は妻の明子さんと長男

仕事の正確さ第一に



今泉の綾部清治さん(72)の仕事内容は、車の販売や修理など、全の仕事を全員で行います。心掛けていることは、仕事の正確さを第一に考えています。ま

た、人も店もきれいな状態でお客さまを迎えられるように気を付けています。修理などは汚れる仕事ですが、毎日作業着を替えるように、スタッフにも指導しています。仕事に対する考え方は、人が精進するためには自分の上を行く人間が必要だと思うので、心の中にライバルをつくって仕事に励んでいます。ゆっくりと、常に学ぶ姿勢で取り組んでいます。やりがいはいは、修理や洗車をした時にお客さまからいただく「ありがとう」の言葉です。



合格の願掛けをした「合格祈願米」

祈願米で合格を

直売所が受験生応援

じばさんすで、地場産「合格祈願米」が人気です。米に合格の願掛けをした「呼んでいる。受験生を応援

雪国体験楽しんで

児童が冬休み子ども村



参加した児童からは「秦野だてきな体験ができて楽しかった」「友達がたくさんできて良かった」など笑顔があふれた。

来店者に七草がゆ

野菜ソムリエ倶楽部



七草がゆを手渡す北村代表⑥

J Aはだの管内で野菜ソムリエの資格を持つ農

家らが組織する「はだの野菜ソムリエ倶楽部(くらぶ)」は6日、じばさんすで地場産農産物を使った七草がゆを来店者に振る舞った。七草がゆには、春の七草であるカブやダイコンなど、メンバーが栽培した8品目の他、食感にとろみが付くように約2時間の切り餅も入れた。来店者に作り方を説明しながら、約250食を配った。北村順子代表は「正月で疲れた胃を休めて1年を健康に過ごしてほしい。これからも活動続け、伝統食を多くの人に伝えていきたい」と意気込みを語った。

案した「ぴーなマン体操」で体を動かしてから、対局をスタート。囲碁、将棋ともに4局の熱戦を繰り広げた。大会の結果は次の通り。▽囲碁A▽優勝―橋本茂(西田原) 今泉) 将棋A▽優勝―加賀幸治(横野) 今泉)

▽南地区―栗原正一(尾尻) 西地区―栗原善吉(淡沢) 諸星悦子(淡沢) 上地区―和田達男(柳川) 北地区―田中晶子(菩提) 高崎由澄(横野) 西地区―小室若三(淡沢) 上地区―和田治也(草蒲) ※自己申告ですので、該当の方は各支所・支店までご連絡ください。

〈俳句〉(酒井 敏光 選)
大齡写さぬ仕掛け初鏡 酒井 紗恵(桜町)
正月の服新しき古写真 柴崎 和子(沢沢)
正月のスーパームーン語りくる 高橋 順子(大秦町)
四世の一人が主役初笑 柳川みち子(栄町)
初日の出神には願ふ事ばかり 佐藤英美子(南矢名)
通勤のマスクの人の行き交える 森高 由子(沢沢)
正月のやわらかき顔見せにゆく 高島美和子(名古屋木)
蓮の糸綾織る初の夢にいて 吉田 清美(沢沢)
風邪の来る向きの雨戸は開けずおく 菊池としえ(菩提)
恙なき喜寿を祝う初笑 志賀 明子(千村)
乗の越えて又のりこえて年の春 芦川 松江(八沢)
黄(ん)にそまる夕暮散歩道 石原 松枝(沢沢)
正月の踏み固めたるものに過去 選者
〈短歌〉(久保寺 富男 選)
日さし求めて歩む岡畑白菜は 鉢巻されて寒風に耐えぬる
評 凍結を防ぐために、今井 かめ(羽根)
白菜、まさに鉢巻の表現どおりである。
人気ない岡畑の静寂、清冽な雰囲気伝
わってきます。
参道脇に今年も咲ける寒水仙
年祝へ朝の眼にすぎし 久保田 浩(寺山)
アジサイの苗守らむと張られたる
ビニールひも光る結界のごとく 八木 実(鶴巻北)
時超えて桜の里を守りたもう 細田 富士(千村)
神のおわせり頭高山には 伊東 久(沢沢)
農園をもつ一年の継続と 励まし合うは傘寿の仲間 久(沢沢)
来し方に思いめぐらせ野に一人 選者
夕べの風に身を削がせあつ

農家の飯

秦野の農家ごはん

ごろごろポテトの卵グラタン

西支部曲松2-2生活班 内藤順子

■材料(4人分)■
ジャガイモ4個、ゆで卵3個、ベーコン4枚、塩少々、こしょう少々、マヨネーズ大さじ8、とろけるチーズ適量
＜作り方＞
①ジャガイモは1個ずつペーパータオルに包んでから水にくぐらせる。軽く絞って水気を切ったら4個まとめてラップに包み、電子レンジで15〜16分加熱する。軟らかくなったら粗くつぶす。
②ゆで卵はフォークで大きめにつぶす。ベーコンは1センチ幅に切る。
③①と②を合わせ、塩、こしょう、マヨネーズを加えて混ぜる。
④耐熱容器に③を入れて、とろけるチーズをかける。オーブンで10分くらい焼いて完成。
＜ひとことアドバイス＞
ジャガイモはつぶし過ぎない方が食感があります。ベーコンと卵も入っているので食べごたえ満点です。

家の光 今月の新刊

少量だから手軽でおいしい
ちよこっと楽しむ保存食 伊藤鈴子 著
梅干しやみそ、ジャム、漬物、佃煮など、季節の保存食も少量作りなら手軽にできる。すぐに作れてムダなし、手間もかからず、初めてでも安心の80レシピ。食べた

今月の理事会

22日に理事会を開催
画基本方針(継続案)にし、次のことを審議しました。
▽2018年度事業計画(案)について
▽第3次地域農業振興計画(案)について
▽役員選任規程細則の一部変更について
▽高額貸出金の借入申し込みについて

結婚相談日

2月10日(土)
午前9時〜正午
時間 午前9時〜正午
場所 J Aはだの本所 農業団地センター1階
お問い合わせ 081-7714-881
組織教育課

税務相談日

2月13日(火)
午前9時30分〜
法務相談日 2月20日(火)
午後1時30分〜
場所 J Aはだの本所2階 組織教育課 081-7714-881
予約制となります。事前にお電話にてご予約をお願いいたします。
受け付け順に相談時間が決まります。



大豆の品質を確認するJA職員と農家

大豆149袋を検査

粒ぞろい良く品質上々

J Aはだのは22日、本所で大豆の農産物検査を実施した。149袋(1袋30kg)の品質を確認。今後、農家がみそや豆乳などに加工し、しばんずなどで販売していく予定だ。検査員を務めるJ A営

天候に恵まれ良質

J Aと市にPRを要望

柿研究会は12月26日、J A本所と秦野市役所を訪れ、秦野産の干し柿を初めて贈った。桐山一夫会長ら3人が、山口政雄組合長らに干し柿を手渡し、日頃の支援に対する感謝を伝えるとともに、地場産干し柿のPRを要望した。

贈ったのは、丹沢枯露柿に仕上がった。多くの(こ)柿12個入り4箱。両者との会談では、干し柿に適している品種や、販売先などについて意見を交換した。

同研究会が生産する干し柿は、濃厚な甘さが特徴で、贈答用としても人気が高い。しばんずなどで販売する他、昨年からインターネットでの販売も始め、販路拡大にも取り組んでいる。桐山会長は「今年は天候に恵まれ、良質な干し

キウイ品質向上を

果樹部会キウイフルーツ部は10日、曽屋の圃場(ほじょう)でキウイフルーツの剪定(せんてい)講習会を開いた。品質と収量を一層向上させようと、部員15人が参加し、県農業技術センター

園児の童謡に笑顔

「南秦野・ふくろうのもり保育園」

J Aデイサービスセンターはだのイベントやボランティア活動を紹介し、発表をいつも楽しみにしています。

南秦野保育園とふくろうのもり保育園の3歳児は、毎月交代で歌や踊りを発表し、利用者の方々と交流しています。1クラス40人ほどの園児

楽しいよ デイサービス

お問い合せは、J Aデイサービスセンターはだのまで。085-517-881

家の光 今月の新刊

少量だから手軽でおいしい
ちよこっと楽しむ保存食 伊藤鈴子 著
梅干しやみそ、ジャム、漬物、佃煮など、季節の保存食も少量作りなら手軽にできる。すぐに作れてムダなし、手間もかからず、初めてでも安心の80レシピ。食べた

野菜

ハクサイダニに注意
冬季の露地野菜を中心に突発的な被害が発生するハクサイダニを紹介し

営農技術 ヒント・ポイント

農業技術センター 0463-58-0333
普及指導部 果樹花き課 果樹(伊藤) 野(吉岡) 作物加工課 作物(辻本)
農業技術センター足柄地区事務所 0465-83-5111
普及指導課 花き(勝間田)

剪定に励む部員

部員は、一文字仕立てを基本とした樹形や枝を更新するタイミングなどについて説明を受けた。カイヤラシやカメムシなどの対策を学習。その後、実際に作業しながら剪定箇所などを確認した。

恩蔵和男部長は「剪定は作柄に大きく影響する重要な作業。収量は年々増えているので、学んだことを生かし、今後も生産拡大に努めていきたい」と意気込みを語った。

受賞おめでとう!

日頃の成果を発揮
神奈川県いちはる賞
日、J Aかながわ西湘本店でいちご品評会を開いた。審査の結果は次の通り。
▽神奈川県議会議長賞 北村彰(堀山下)▽神奈川県青果株式会社秦野市場賞・入選 村上幸雄(堀山下)▽入選 須藤操(菖蒲)片野和彦(戸川)飯田進(堀西)

JA農機ハウスローン

このチャンスに機械や車両、ハウスなど、欲しかった農機具を自分のものに!

軽トラックの購入にも! 大型農業機械の購入にも! ソーラーパネルの設置にも!
ハウスの資材・建設費用にも! 小型農業機械の購入にも! 物置・倉庫の設置にも!

アグリマイティー資金

生産・加工・流通等にかかる設備資金から運転資金まで農業者の幅広いニーズに対応

農業生産に直接 加工・流通・販売に ソーラーパネルの する資金にも! 関する資金にも! 設置にも!

JAデイサービスセンター

も、発表をいつも楽しみにしています。

園児たちが童謡を歌った時には利用者の方々も喜んでくれています。利用者の方々の姿に、今後も園児たちの発表だけでなく、さまざまな関わりを持ち、利用者の方々に楽しんでもらえるようにしていきたいです。

楽しいよ デイサービス

お問い合せは、J Aデイサービスセンターはだのまで。085-517-881

農業所得増大 地域活性化 応援プログラム

JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
※商品にはそれぞれ下限利率があり貸付条件等によって補給率が異なります。
※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外になります。
※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。
※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象ではありません。

利子補給事業

最長10年 最大 1.0%優遇

保証料助成事業

保証料 実質 0%

平成30年12月28日(金)まで

スピーディーな 金利や貸付条件など、 対応で 詳しくは各支所・支店または融資課まで

0120-954-093

2月3日〜12日 ジャガ関連資材割り引き

J Aグリーンはだのは2月3日(土)〜12日(月)、ジャガイモ栽培に必要な肥料や農薬などを特別価格で販売します。お得なこの機会にぜひご購入ください。

また、2月3日(土)午前10時から、本所3階百合の間で「ジャガイモ栽培講習会」を開きます。参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。

お問い合せはJ Aグリーンはだのまで。081-7714-881

JAグリーンは 頑張る農家を応援

食から洋風、作りおきまで毎日使える海藻レシピを紹介。だしのとり方や下ごしらえなど基本の扱

野菜

ハクサイダニに注意
冬季の露地野菜を中心に突発的な被害が発生するハクサイダニを紹介し

営農技術 ヒント・ポイント

農業技術センター 0463-58-0333
普及指導部 果樹花き課 果樹(伊藤) 野(吉岡) 作物加工課 作物(辻本)
農業技術センター足柄地区事務所 0465-83-5111
普及指導課 花き(勝間田)

剪定に励む部員

部員は、一文字仕立てを基本とした樹形や枝を更新するタイミングなどについて説明を受けた。カイヤラシやカメムシなどの対策を学習。その後、実際に作業しながら剪定箇所などを確認した。

恩蔵和男部長は「剪定は作柄に大きく影響する重要な作業。収量は年々増えているので、学んだことを生かし、今後も生産拡大に努めていきたい」と意気込みを語った。

受賞おめでとう!

日頃の成果を発揮
神奈川県いちはる賞
日、J Aかながわ西湘本店でいちご品評会を開いた。審査の結果は次の通り。
▽神奈川県議会議長賞 北村彰(堀山下)▽神奈川県青果株式会社秦野市場賞・入選 村上幸雄(堀山下)▽入選 須藤操(菖蒲)片野和彦(戸川)飯田進(堀西)

野菜

ハクサイダニに注意
冬季の露地野菜を中心に突発的な被害が発生するハクサイダニを紹介し

営農技術 ヒント・ポイント

農業技術センター 0463-58-0333
普及指導部 果樹花き課 果樹(伊藤) 野(吉岡) 作物加工課 作物(辻本)
農業技術センター足柄地区事務所 0465-83-5111
普及指導課 花き(勝間田)

野良が ぽんたけ

浅見カズ子さん(西田原) 「ハクサイを収穫しています。ハウスの横にある直売所に並べる予定です」

野良が ぽんたけ

村上トシさん(堀山下) 「イチゴ狩り園を開いていて、今年もお客さんにおいしいイチゴを食べてもらいたいので摘果を頑張っています」

告知板

加工品相談会を開催
農産加工品をテーマにした相談会です。どなたでもお気軽にご参加ください。

◎日時 2月21日(水) 午前10時30分～午後4時
◎場所 本所農業団地センター2階調理実習室
◎内容 午前は、県農業技術センターの職員による講義・実演。午後は、個別の相談をお受けします。
お問い合わせは生活福祉課まで。 ☎81-771-7111

◎利用料 年間6000円(100平方メートル) ※面積に応じて割引があります。
農園の利用を希望される方は上支所・高橋(☎88-10007)までお問い合わせください。

送迎ドライバーを募集
JAデイサービスセンターは、送迎ドライバーを募集しています。
◎資格 要普通免許
◎時間 ①午前8時～②午後4時
◎待遇 制服貸与、交通費規定支給、健康診断(年1回)
お問い合わせはJAデイサービスセンターはだのまで。 ☎85-15177

ホームヘルパーとケアマネジャーを募集
JAはだのケアセンターでは、ホームヘルパーとケアマネジャーを募集しています。
◎資格 要普通免許、パソコン操作のできる方、実務経験の有る方など
◎ホームヘルパー
◎業務内容 訪問介護
◎資格 介護職員の初任者研修修了者(旧ヘルパー2級以上)、要普通免許
◎時給 1200円(土日祝の加給有り)
※採用3カ月までは時給1000円

☆「試食の日」毎週火曜日
旬の野菜やレシピを紹介します。区画が埋まり次第終了となります。

☆「お米の日」毎週水・土・日曜日
店頭価格から10%引き。
※土・日のお米の日は2月末までです。

☆「肉の日」毎週木曜日
店頭価格から5%引き。

【2月のイベント】
☆「節分」3日(土)
豆まき用の大豆を販売します。

☆「ユースマルシェ」3日(土)
青年部員がヤーコンなどを対面販売します。

☆「果物フェア」4日(日)、11日(日)
秦野産や産地間提携先の旬の果物を販売します。

☆「おすすめ品」10日(土)、11日(日)
お酒のつまみになるおすすめのお酒の乾物などを試食販売します。

☆「国産加工豚の日」10日(土)、17日(土)
㈱フリーデンが国産豚の加工品を試食販売します。

☆「お茶フェア」17日(土)、18日(日)
生産者が試飲販売します。

☆「桃の節句」24日(土)、25日(日)
秦野産の桃の花や農家手作りの加工品を販売します。

☆「たまごの日」毎週月・金曜日
店頭価格から10%引き。
※「みくるべたまご」は除きます。

「相続対策が分らない」「遺言について知りたい」などの声に応えたい。遺言セミナーを開催します。ぜひご家族の方にご参加ください。

◎日時 2月18日(日) 午後1時30分
◎場所 本所3階百合の間
◎内容 「知って得する遺言の知識」元気な今からできること」
◎講師 JA神奈川県信連 相続遺言・信託センター財務コンサルタント出口悟氏 無料
◎申込み方法 本紙に折り込んだる申込書に必要事項を記入の上、各支所・支店へ提出するか、または電話でお申し込みください。
◎申込期日 2月14日(水)まで
お問い合わせは信用課まで。 ☎81-771-6116

図書室のご案内
本所農業団地センター3階の図書室には、農業をはじめ生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。家の光協会出版の新刊図書の閲覧もできます。どなたでもご利用できますので、活用ください。

◎貸出日数 2週間、1人3冊まで
◎開室日 月・金曜(祝祭日を除く)
◎開室時間 午前8時30分～午後5時まで
◎貸出し・返却 図書室にある専用の用紙に必要事項を記入するだけの簡単な手続きです。
お問い合わせは組織教育課まで。 ☎81-771-4111

◎定員 100人 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
◎申込期日 1月31日(水)まで
◎申込先 各支所・支店
お問い合わせは(株)協同コンサルタントはだのまで。 ☎81-23329

さわか農園利用者募集
JAはだのは、荒廃農地対策の一環として設けている「さわか農園」
送迎ドライバーを募集
JAデイサービスセンターは、送迎ドライバーを募集しています。
◎資格 要普通免許
◎時間 ①午前8時～②午後4時
◎待遇 制服貸与、交通費規定支給、健康診断(年1回)
お問い合わせはJAデイサービスセンターはだのまで。 ☎85-15177

ホームヘルパーとケアマネジャーを募集
JAはだのケアセンターでは、ホームヘルパーとケアマネジャーを募集しています。
◎資格 要普通免許、パソコン操作のできる方、実務経験の有る方など
◎ホームヘルパー
◎業務内容 訪問介護
◎資格 介護職員の初任者研修修了者(旧ヘルパー2級以上)、要普通免許
◎時給 1200円(土日祝の加給有り)
※採用3カ月までは時給1000円

作文コンクール県知事賞受賞
南中学校3年 北村璃胡さん
炊いた粥を夕飯のご飯と勘違いし、自身のご飯も「鍋で炊く」と思ったことから始まる。火加減や時間などの炊飯の動作、その日の食卓の様子、細かく綴られている。審査員からは「日常生活の1コマを生きたと表現している」と講評を受けた。
北村さんは「うれしかったので、今後も機会があれば積極的に応募していきたい」と話した。

土地の所在及び地番	地目	面積(平方メートル)	備考
堀西1017番1	畑	378	
堀西1017番2	畑	890	

休日年金相談会

●住宅の新築・お借り換えやお車のご購入、お子さまの教育資金など、各種ローンのご相談を無料で承っております。お気軽にご相談ください。
●これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きのお手伝いをさせていただきます。

日時 1月28日(日) 会場 JAはだの本所 農業団地センター
2月18日(日) 来場の方に記念品を進呈

※時間は午前9時～午後4時まで
どなたでもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。

それぞれ事前予約をされと便利です。

◆各種ローンを相談される方は 融資課 に
◆年金受給手続きを相談される方は 信用課 に

■融資課 ☎81-7713 ■信用課 ☎81-7716
当日は ☎0120-954-093 当日は ☎0120-954-092

交流を深めて 活動活性化へ 文化交流会

女性部は19日、秦野市文化会館小ホールで文化交流会を開いた。参加者、観客合わせて約300人が来場し、目的別趣味グループのステージ発表や展示を楽しんだ。「やえのちゃん音頭」とオリジナルTシャツも初披露し、会場は盛り上がりを見せた。

女性部は12月中旬から、本所でみそ造りをした。種まきから収穫、調理までを体験する「自給率向上大豆プロジェクト」の最終工程だ。支部ごとに3回に分けて作業した。みそは、11月に収穫した大豆「津久井在来」を使用。部員は、地場産の米を使って2日間かけてに軟らかく煮た大豆や塩米こうじを作り、3日目と一緒にむらが無いうように米を混ぜ合わせた。機械でペースト状にし、専用の容器に1人6ずつ詰めて作業を終えた。みそは自宅に持ち帰り、1年の熟成期間を経て今年の12月ごろから味わえる。同プロジェクトで造ったみそは、自宅で楽しむだけでなく支部活動やふるさと料理教室などにも活用している。地産地消の取り組みを広めるための、新たな参加者を呼び込むPR手段になっている。

2月の女性部行事予定表	
2日(金)	13:30～本部役員会
7日(水)	9:00～西湘地区提携福祉健康委員会
8日(木)	9:30～支部役員会(大根)
//	11:00～大根支部「しいたけ作り」
//	13:00～支部役員会(北)
//	13:30～支部役員会(本町・西)
//	15:00～北支部「しいたけ作り」
9日(金)	8:00～本町支部「支部旅行」
//	9:30～支部役員会(東)
//	10:00～上支部「しいたけ作り」
//	13:00～支部役員会(南・上)
//	15:30～南支部「しいたけ作り」
14日(水)	9:00～第60回全国家の光大会(15日まで)
16日(金)	10:00～ままメートクラブ
19日(月)	9:00～第4回歩こう会
22日(木)	13:00～女性のJA運営参画に関する研修会
23日(金)	7:00～班長研修会

やえのちゃん音頭と 独自のTシャツ披露

ステージでは19組が日13組の手芸や絵手紙など本舞踊やコーラス、タンの作品がずらりと並び、ス、オカリナ演奏などを、日頃の成果を披露した。展示コーナーでは「やえのちゃん音頭」

は、JAキャラクターの「やえのちゃん」をモチーフに、女性理事と同部が「地域が一体になるもの」と考案。歌詞はJAや「やえのちゃん」をイメージしたフレーズを部員から募集した。キャラクターをプリントしたおそろいのTシャツを着た部員と、作詞・作曲を担当したコーラスグループの「コーラル・ポエジー」、振り付けに協力した舞踊の「青葉会」「友の会」「松の会」「北踊会」のメンバーが参加。キャラクターと一緒に息の合った踊りを見せた。

地産地消のみそ造り 大豆プロジェクト最終工程

女性部は12月中旬から、本所でみそ造りをした。種まきから収穫、調理までを体験する「自給率向上大豆プロジェクト」の最終工程だ。支部ごとに3回に分けて作業した。みそは、11月に収穫した大豆「津久井在来」を使用。部員は、地場産の米を使って2日間かけてに軟らかく煮た大豆や塩米こうじを作り、3日目と一緒にむらが無いうように米を混ぜ合わせた。機械でペースト状にし、専用の容器に1人6ずつ詰めて作業を終えた。みそは自宅に持ち帰り、1年の熟成期間を経て今年の12月ごろから味わえる。同プロジェクトで造ったみそは、自宅で楽しむだけでなく支部活動やふるさと料理教室などにも活用している。地産地消の取り組みを広めるための、新たな参加者を呼び込むPR手段になっている。

女性部は9日、住み良い地域づくりを目指し、本所周辺の清掃活動を実施した。同部が掲げる活動の四つ柱の一つである「くらしと環境の活動」の一環。本部役員17人がごみ拾いに励んだ。部員は「JA女性部」と書かれたそののジャ

女性部は9日、住み良い地域づくりを目指し、本所周辺の清掃活動を実施した。同部が掲げる活動の四つ柱の一つである「くらしと環境の活動」の一環。本部役員17人がごみ拾いに励んだ。部員は「JA女性部」と書かれたそののジャ

女性部は9日、住み良い地域づくりを目指し、本所周辺の清掃活動を実施した。同部が掲げる活動の四つ柱の一つである「くらしと環境の活動」の一環。本部役員17人がごみ拾いに励んだ。部員は「JA女性部」と書かれたそののジャ

女性部は9日、住み良い地域づくりを目指し、本所周辺の清掃活動を実施した。同部が掲げる活動の四つ柱の一つである「くらしと環境の活動」の一環。本部役員17人がごみ拾いに励んだ。部員は「JA女性部」と書かれたそののジャ

女性部は9日、住み良い地域づくりを目指し、本所周辺の清掃活動を実施した。同部が掲げる活動の四つ柱の一つである「くらしと環境の活動」の一環。本部役員17人がごみ拾いに励んだ。部員は「JA女性部」と書かれたそののジャ

女性部は9日、住み良い地域づくりを目指し、本所周辺の清掃活動を実施した。同部が掲げる活動の四つ柱の一つである「くらしと環境の活動」の一環。本部役員17人がごみ拾いに励んだ。部員は「JA女性部」と書かれたそののジャ